

経済学部A方式Ⅱ日程・社会学部A方式Ⅱ日程
スポーツ健康学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～17	日 本 史	18～34
世 界 史	36～48	地 理	50～58
数 学	60		

〈注意事項〉

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 試験開始後の科目の変更は認めない。
- 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - 解答用紙の所定の欄に受験学部を○で囲むこと。
 - 解答を導く途中経過も書くこと。
 - 解答はおもて面に記入すること(裏面は採点の対象にならない)。
 - その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
- マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

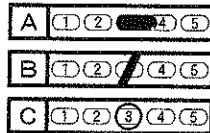
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

- 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
- 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
- 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(世界史)

[I] 次の文章を読み、以下の問に答えよ。

ヨーロッパの中世を「暗黒の時代」とする考えがある。中世ヨーロッパは、キリスト教思想による先入観と偏見により、物事の正しい姿がゆがめられた停滞の時代、との考えである。そして、ルネサンスの時代以降によりやくその盲信からときはなたれ、再びギリシア・ローマ時代のような進歩の時代が再生したともされる。

こうした考えは、ある面では正しい。しかし、中世で育まれたものが、現代の文明の基礎を築いたことも、少なくないことには留意しなければならない。

古代ギリシアでは、物事の真理を、神話でなく、合理的根拠で説明しようとする人たちが多く誕生した。①ヘレニズム時代には、現代を彷彿とさせるような技術的発明もなされていた。その時代には、蒸気タービン、自動ドア、自動販売機なども考案されていたのである。しかし、こうした技術的発明は、都市一般の利便性向上や、農業・工業の生産性向上には、直接結びつかなかった。この大きな要因として考えられるのは、ギリシア・ヘレニズム・ローマ時代に蔓延していた労働観である。これらの時代、労働や、技術的な作業は、奴隷のような「下賤な身分」のすることとして、見下す風潮があったのは事実である。

これに対し、中世ヨーロッパ世界では、キリスト教思想によって、労働を尊ぶ考えが芽生えた。②そして技術的なものに対しても関心が高まり、日常生活や信仰の場で技術的なものがどんどん取り入れられていった。

「大学」の誕生も、中世ヨーロッパでおこったものである。③大学は、教会付属学校などを母胎とした、教授や学生の組合、一種のギルドとして誕生した。やがて大学を一つの中心として、ものごとの真理を見極めようとする動きが広まり、知識や考えが伝承されていった。こうした労働や技術的なものへの意識変化、知の探求・継承の場としての大学の発達、後のヨーロッパ世界の進歩と発展に大いに寄与したのである。

冒頭で述べたように、中世ヨーロッパは一見、単なる暗黒・停滞の時代としてとらえられることもある。しかし、後の大いなる変化への胎動、あるいは発酵過程の時期であったことも忘れてはならない。

問1 下線部①～③に関連し、以下の間に答えよ。

あ 前6世紀に今日のトルコ領にあった植民市を中心に、万物の根源は何であるかを考え始めた学派があらわれた。この学派を 学派という。その名称を 内にカタカナで記せ。

い イタリアのモンテ=カシノに修道会を開いた人物名(480年ころ～547年ころ)を記せ。この修道会は、清貧・純潔・服従の戒律を基本理念として修道士に課した。

う 前問いの修道会のモットー(会則の基本原則を表した標語)は、生産労働を奴隷の仕事と考えていた古代以来の労働観を大きく変えた。このモットーを8字以内で記せ。

え 大学がヨーロッパに誕生した前後、十字軍をきっかけに東方との交流が盛んになった。東方からもたらされる学問は、ギリシア語やアラビア語からラテン語に翻訳された。そうした東方からの文化・学問に刺激をうけ、西欧の学問や文芸は大いに発展した。これを何というか、10字以内で記せ。

お ヨーロッパ最古の大学といわれる大学名を記せ。この大学は11世紀に創立したとされる。ローマ法研究など法学で有名であった。

か イタリアのスコラ学者(1225年ころ～1274年)の名を記せ。彼は古代ギリシアの哲学や科学とキリスト教思想を調和させた。その理論は教皇権の理論的支柱となった。

問2 下線部①について、以下の文章を読み空欄 1 ~ 8 に当てはまるもっとも適した語句を、下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

前6世紀以降、古代ギリシアには、万物の根源は何であるかを考え始めた人たちがいた。 1 は万物の根源を「水」と考えた。 2 はそれを「火」と考え、「万物は流転する」との考えを示した。また 3 はある空間をみだす実体でそれ以上分割できない単位を「原子」と考え、原子を用いた宇宙生成を考えた。

やがて三平方の定理で知られる数学的発見を行った 4 のように、宇宙が数学的調和のとれた幾何学的に完全な図形により構成されると考えるものもあらわれた。宇宙は数学的調和がとれ、幾何学的に説明されるとする考えは、やがてギリシア時代を通じて主流となった。イデア論を唱えた 5 は、高貴で神聖な天体は、完全な図形である「円」の形と運動で説明できるとした。彼の弟子であり、万学の祖ともいわれる 6 は地上と天上の自然現象を明確に説明し、後生に大きな影響を与えた。こうした幾何学的宇宙観は、『天文学大全』で天動説を唱えた 7 によって集大成され、ながく中東・ヨーロッパに影響を与えた。

一方、古代ギリシアにはサモスの 8 のように太陽中心説を唱え、地球が太陽を中心に一年に一回公転し、一日に一回自転しているとの考えもあった。しかし、こうした地動説の考えは神聖な天体を下賤な地球と同一視するものとして、主流になることは無かった。

- | | | | | | |
|---|-----------|---|----------|---|---------|
| ア | アナクシマン드로ス | イ | アリストタルコス | ウ | アリストテレス |
| エ | アルキメデス | オ | イクナートン | カ | エウクレイデス |
| キ | タレス | ク | デモクリトス | ケ | ト・アペイロン |
| コ | ニーチェ | サ | ピタゴラス | シ | ヒッポクラテス |
| ス | プーシキン | セ | プトレマイオス | ソ | プラトン |
| タ | ヘラクレイトス | チ | ユスティニアヌス | | |

問3 以下の文章を読み、正しいものを2つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 中世ヨーロッパでは鉄製農具が普及した。鉄製の重くて丈夫な車輪のついた犁の使用は農業生産力向上に寄与した。これにより古代ローマ以来の軽量犁では十分深く耕すことのできなかったアルプス以北の湿潤地の耕作も飛躍的に進んだ。

イ 三圃制とは耕地を3分し、春耕地、夏耕地、冬耕地とする農法である。それらの耕地は3年で一巡し、農業の生産力を高めた。

ウ 11世紀前後以降のヨーロッパでは、社会の安定と農業生産増大により、余剰生産物が生み出されるようになった。それらの取引のため、商業が盛んとなった。またムスリム商人やノルマン人の商業活動などもあり、貨幣経済が発達した。

エ イギリスのスコラ学者であるロジャー＝ベーコンは、神学による学問の体系化を試みた。彼の思想はイスラーム諸学の影響を受け、経験よりも神秘的なものを重視し、意志の優位を主張した。

オ 中世の時代には建築技術の向上も見られた。11世紀には厚い石壁に小さな窓の、重厚なゴシック様式がうみだされた。12世紀には壁を薄くする技術が広まり、尖塔アーチや美しいステンドグラスで飾られたロマネスク様式が流行した。

カ ヨーロッパの大学誕生以前、教育と学問の中心は田園地域の修道院にあった。やがて都市に大学が誕生した。この当時の大学では学問・思想の自由はあったが、学園の自治は全く与えられず、領主に保護をもとめる必要があった。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、以下の問に答えよ。

ヨーロッパ人が本格的な外洋航海を始めるのは、15世紀以降である。当時、バルカン半島と地中海でオスマン帝国と対峙していたヨーロッパ人は、陸上でも海上でも、このイスラーム帝国に打ち勝つだけの軍事力を持っていなかった。そこで、彼らは、大洋の彼方にあるとされた伝説上のキリスト教国を見つけ、この国と結んでオスマン帝国を包囲するという、遠大な構想のもとに大西洋に乗り出したといわれる。

その先頭を切ったのは、ポルトガルだった。ポルトガルの外洋船団は、アフリカ西岸に沿って南下し、1488年に、バルトロメウ・ディアスが喜望峰に到達した。ポルトガル人は1498年、インドの [1] に到着し、1510年には、 [2] を占領してインド洋艦隊の基地とした。続いて、彼らは、1511年に東南アジアの [3] , 1515年にはペルシア湾の出入り口のホルムズを占領し、アフリカ南端の [4] 植民地と合わせて、インド洋の要衝をおさえた。

こうして、ポルトガル人は、インド洋一帯から、クローヴや [ア] などの香辛料、アイ、アカネなどの天然染料といった主力貿易商品を、イスラーム商人の手を介さず、直接輸入するルートを開いたのである。

ポルトガルに続いて大西洋に乗り出したスペインは、ほぼ真西へ向かい、スペイン王の命を受けたコロンブスは、1492年に現在の西インド諸島に到達した。この年、スペインはグラナダを占領して、イスラーム国家 [イ] 朝を滅ぼしている。間もなく、スペイン人は中南米に向かい、1521年には [ウ] 帝国を滅亡させ、1533年には [エ] 帝国を滅ぼして、中南米に植民地を広げた。高い文明を築いていたインディオたちが短期間に征服されたのは、スペイン人が持ち込んだ鉄砲に対抗できる武器を持たなかったこともあるが、それ以上に、天然痘などの病原菌が、免疫のない先住民に未曾有の病死をもたらしたからである。

スペイン人が中南米から略奪して持ち帰った金と銀は、ヨーロッパの物価を高騰させた。⁽²⁾

しかし、スペインは、1588年の海戦でイギリスの海賊船隊(私拿捕船隊)に敗れると、急速に勢力を失っていった。⁽³⁾

ポルトガルとスペインを追ってインド洋と大西洋に進出したのが、オランダである。16世紀末までに、ヨーロッパにおける農業、工業、商業の最先進地域となったネーデルラント地方では、1560年代に [オ] 家の支配に対する反乱が起こり、やがて独立戦争に発展、1609年にネーデルラント連邦共和国(オランダ)が事実上独立した。オランダは、1648年の [カ] 条約で正式に独立国家として承認されるが、それより以前からインド洋に乗り出し、1619年に [5] を占領、1641年にはポルトガルから [3] を奪取し、アンボイナでは [キ] と争奪戦を繰り返すことになる。ポルトガルからは、 [4] 植民地とセイロン島も獲得した。

オランダは、また、大西洋を越え、1624年にはポルトガル領ブラジルの総督府を攻撃し、北アメリカでは、その翌年、マンハッタン島を獲得して [6] を建設している。

オランダとほぼ同じ時期に、イギリスも外洋に乗り出した。イギリスが北アメリカのヴァージニアに [7] を建設するのは1607年、インドの [8] に要塞の建設を始めるのは1639年である。この両国は、海での覇権をめぐって激しく争った。⁽⁴⁾ 3度の英蘭戦争を通じて、イギリスは、1655年にオランダからカリブ海の島 [9] を奪取し、1664年に [6] を奪ってニューヨークと改称した。

フランスは、北米のカナダに [10] を建設したのが1608年、ミシシッピ河流域の広大な土地 [11] の獲得が1682年、またインド進出の足場となるボンダイシェリの購入が、1672年～1674年である。

イギリスとフランスは数度にわたる植民地争奪戦を繰り返した。イギリスは、東インド会社軍が、1757年、 [12] の戦いでフランスと現地王族の連合軍を破り、1755年～1763年のフレンチ＝インディアン戦争でも圧勝して、インドと北⁽⁵⁾アメリカでの支配的地位を固めた。オランダ、フランスという2つのライバルを降して、イギリスは、世界最大の植民地帝国として「七つの海」に君臨する。

問1 空欄 ~ に当てはまる最も適当な語句を次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|-------------|--------------|
| a アイランド | b カリカット |
| c ケベック | d ケープ |
| e ゴア | f ジェームズタウン |
| g ジャマイカ | h ジョージタウン |
| i スマトラ | j ニューアムステルダム |
| k ニューイングランド | l ニューファンドランド |
| m ニューヘヴン | n ハイチ |
| o バスラ | p バタヴィア |
| q プラッシー | r ボンベイ |
| s マドラス | t マラッカ |
| u ルイジアナ | v ロンボック |

問2 空欄 ~ に当てはまる最も適当な語句を次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|-----------|------------|--------|
| a アイユープ | b アステカ | c イギリス |
| d インカ | e ウェストファリア | f ウマイヤ |
| g エンコミエンダ | h コショウ | i コーヒー |
| j タイム | k 茶 | l ナスル |
| m ハブスブルク | n フッガー | o フランス |
| p メデイチ | q ロンドン | |

問3 下線部(1)～(5)に関連して、次の問に答えよ。

- (1) 1400年代にアフリカ西海岸の探検を奨励したポルトガルの王子(1394年～1460年)は[A]航海王子とも呼ばれる。この[A]に該当する固有名詞をカタカナ4文字で答え、解答欄に記入せよ。
- (2) 16世紀のヨーロッパで起きたこのような経済の大きな変動を[B]と呼ぶことがある。[B]に該当する語を、4文字の漢字で答え、解答欄に記入せよ。
- (3) 当時、スペインが最強を誇った艦隊は[C]と呼ばれた。[C]に該当する語をカタカナ、または漢字4文字で答え、解答欄に記入せよ。
- (4) 両国の対立を激化させた大きな原因の一つは、ピューリタン革命で成立した共和制のイギリスが、オランダ船締め出しのために1651年に制定した[D]法である。[D]に該当する名称を、2文字の漢字で答え、解答欄に記入せよ。
- (5) しかし[E]年にアメリカ独立戦争がはじまると、フランスは、独立派を支援した。フランスの貴族[F]は、義勇兵として、独立軍に参加した。この[E]に該当する数字を、[F]に該当する人名を「ラ」で始まるカタカナで答え、それぞれ解答欄に記入せよ。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、以下の間に答えよ。

中国東北地方の女真族に生まれたヌルハチは、諸族を統一して後金を建国し、^(a) 盛京を都とした。現在の である。その後継者であるホンタイジは、李氏朝鮮や内モンゴルのチャハルを服属させるなど勢力を拡大、国号を清と改めた。明が李自成によって滅ぼされると、山海関で清と対峙していた武將呉三桂は投降、^(b) 清は李自成を倒して北京を占拠、ここへ遷都した。さらに を降伏させ、 を根拠地として抵抗していたその息子、鄭成功らを滅ぼし、中国全土を平定した。清の最盛期は、康熙帝・雍正帝・乾隆帝の三代の時代である。領土の拡張を進める清は 江沿いを南進していたロシアと衝突し、モンゴルやチベット等を支配下に置き、東アジアや東南アジアの国々から朝貢を受けた。^(d) 軍制については、満州人・モンゴル人・漢人からなる軍のほか、漢人による を組織して治安維持にあたらせた。また、征服者として漢人に対する威圧政策をとるなど厳しい統制をおこなう一方、『康熙字典』、『古今圖書集成』、『四庫全書』などの国家的編纂事業によって、漢文化を保護した。^(e) 学者は政治批判ではなく古典研究に専念することが期待され、明末清初の や黄宗羲にはじまる考証学が発展し、 らに受け継がれた。長編小説などの庶民文化も栄えた。^(f) また、イエズス会の宣教師によってヨーロッパの技術がもたらされた。^(g) イエズス会は孔子の崇拜など中国の伝統的儀礼を尊重したが、これを批判するドミニコ会等との論争、いわゆる 問題が発生した。

支配が安定した清朝は海禁を解除するが、18世紀半ば以降は を唯一の貿易港として、特許商人の組合である に貿易を管理させた。イギリスは、こうした制限貿易の撤廃を求めてマカートニーやアマーストを派遣したが、清はこれを拒否する。イギリスにとっては、清から茶などの輸入が増大するばかりで、綿製品の輸出が振るわず、片貿易に陥っていたのである。そこで19世紀初頭、綿製品をインドへ運び、インドで栽培させたアヘンを清に運ぶという三角貿易を始めた。アヘン吸飲の悪習が広まり、逆に輸入超過のため大量の銀がイギリスへ流出することに危機感を募らせた清は、 を に派遣して、

アヘン密貿易を厳しく取り締まった。イギリスは自由貿易を守るためだとして遠征軍を送り、アヘン戦争が勃発した。敗北した清はイギリスと南京条約を結び、さらにアメリカ合衆国と望厦条約を、フランスと ^(b)条約を結ぶことによって、主権の一部を失うこととなった。

問1 空欄 ~ に当てはまる最も適した地名を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 広州 イ 黃埔 ウ 黒竜 エ 瀋陽 オ 西安
カ 成都 キ 台湾 ク 天津 ケ 白村 コ 福州

問2 空欄 ~ に当てはまる最も適した人名を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 魏源 イ 顧炎武 ウ 顧憲成 エ 左宗棠 オ 錢大昕
カ 鄭玄 キ 鄭芝竜 ク 董其昌 ケ 李贄 コ 林則徐

問3 空欄 ~ に当てはまる最も適した語句を解答欄に記せ。

問4 下線部(a)のヌルハチに関して、次の文中の下線部ア～エのうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合はオを選べ。

後金(アイシン)を建てたヌルハチは、のちの清軍の基礎となる八旗と
呼ばれる軍事組織を編成するとともに、女真文字を創始した。清朝初代
皇帝として没後太祖と呼ばれた。

問5 下線部(b)の呉三桂に関して、次の文中の下線部ア～エのうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合はオを選べ。

呉三桂ら統一に功績のあった漢人武将たちは、雲南^ア、広東、福建に封土を与えられ武王と呼ばれた。藩の撤廃をはかる康熙帝^ウに対して三藩の乱^イを起こすが、逆に鎮圧された。^エ

問6 下線部(c)の雍正帝の在位中の出来事を、次のア～エの文から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて在位中の出来事でない場合はオを選べ。

- ア ロシアとネルチンスク条約を結んだ。
- イ 軍機処という諮問機関を創設した。
- ウ ジュンガルを滅ぼし、これらの地域を新疆とした。
- エ 天理教徒の乱がおこった。

問7 下線部(d)にあるような各地域の支配について、次のア～エの文のうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合はオを選べ。

- ア 台湾などを直轄とした。
- イ 青海や外モンゴルなどを藩部とした。
- ウ ダライ＝ラマによるチベット支配を認めた。
- エ 朝鮮、琉球、ベトナム、タイ、ネパールなどから朝貢を受けた。

問8 下線部(e)の統制について、次のア～エの文のうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合はオを選べ。

- ア 漢人男子に辮髪を強制した。
- イ 「文字の獄」と呼ばれる反清思想の弾圧をおこなった。
- ウ 白蓮教を取り締まった。
- エ 儒学を禁止した。

問9 下線部(f)の長編小説として、次のア～オの選択肢のうち清代に著されたものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 金瓶梅
- イ 紅樓夢
- ウ 西遊記
- エ 三国志演義
- オ 水滸伝

問10 下線部(g)について、次のア～エの選択肢のうち宣教師の名前ともたらし
た技術の組み合わせとして間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄
にマークせよ。すべて正しい場合はオを選べ。

- ア アダム＝シャル……暦法など
- イ フェルピースト……暦法、大砲鑄造など
- ウ ブーヴェ……『坤輿万国全図』の作成など
- エ カステイリオーネ……円明園の設計など

問11 下線部(h)の南京条約に関して、次の文中の下線部ア～エのうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合はオを選べ。

南京条約では、5港の開港、香港島の割譲、賠償金の支払いなどが定められた。さらに清は、翌年の五港通商章程によって領事裁判権を認めさせられ、虎門寨追加条約によって関税自主権を喪失し、片務的最恵国待遇を認めさせられた。